

惠声会会報

第27号



上野学園 石橋メモリアルホール © 川澄建築写真事務所

恵声会会員のみなさまへ

学校法人上野学園 学園長
上野学園大学 名誉学長
上野学園大学短期大学部 学長
恵声会 名誉顧問

石 橋 裕

恵声会の皆さま、お元気でいらっしゃいますか？

母校のために、さまざまにご協力くださっていることを、いつも、有難く思っております。また、会員の皆さまが、国内外で、多方面にわたりご活躍されていることを耳にする度に、大変嬉しく、そしてたのもしく感じております。

音楽は、そして音楽人は、グローバルにもローカルにも、人々の幸福につながる文化向上に不可欠であると、私は思っております。会員の皆さまには、ステージ上での演奏のみならず、様々な場面で、謙虚に、時に捨身で、人を救い、救われる優しさとともに、生きていってほしい――

本年上野学園は創立110周年をむかえます。その記念募金演奏会のトップバッターとして、「第33回恵声会定期演奏会」が6月に開催されましたことは、誠に有難いことでした。お蔭さまで、皆様のご理解とお力添えによって、上野学園は伝統を守り、発展をしております。どうぞ今後ともご理解とご協力をいただきたく、よろしく願いいたします。

どうぞお元気で。

皆さまのお幸せを、常に、想っております。



学校法人上野学園 理事長

石橋 慶 晴



上野学園は本年110周年を迎えます。本年度は募金演奏会も各種開催され、喜ばしい空気の中にある一方、気持ちを新たに次の10年、そして100年に向かい、歩みを進めたいと思っております。この長い歴史を振り返り、長年本学園をご支援いただいております皆さまに改めまして感謝を申し上げます。

前回本誌が発行されてから3年が経過し、今回から大学・同短期大学部のみならず、中学校・高等学校の記事等も掲載いただくようになりました。一貫校としての学園本来の姿をより明確にお伝えできるようになったことを大変嬉しく思っております。それぞれの記事を見ていただければ分かると思いますが、この3年という短い期間の間に、上野学園では中学校から大学まで、多様化するグローバル社会に対応すべく、時代に合わせた様々な改革が行われています。

これからもたくさんの方に本学を選んでいただけるように、そして、学生・生徒が己の能力を十分に発揮し、社会に貢献できる人間に成長できるように、今後も教育内容の充実と環境の整備に努めていきたいと思っております。

また、引き続き各支部での演奏会や公開レッスン等も企画・実施して行きたいと思っておりますので、卒業生の皆さまにおかれましては活発なご意見をお寄せいただければ幸いです。

どうか皆さまには、今後もより一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。また、恵声会の活動を通じて会員の皆様が交流を深められ、皆さまの活動がさらに素晴らしいものとなりますよう、お祈りいたしております。



上野学園大学 学長
 恵声会 名誉会長

前田 昭雄



若い時代最後の学び舎は後の長い人生に拠りどころと思いを与えてくれます。

時代は変わり、母校も変わり、発展と同時に新たな危機に直面もします。まさに
 そういう時にこそ、同窓の先輩方の結束したご支援が必要となります。

上野学園の門に入るよき後輩達の列が絶えぬよう、会員の皆様お一人ごとのお援けを
 切に願います次第です。

恵声会のつつがなきご発展を祈りつつ ——

■前田学長の主な講演・活動（平成23年度～26年6月現在）

日 程	内 容
平成23.04.23	上野学園大学／特別公開講座！ 「ベートーヴェンの春、シューマンの春」
平成24.03.17 日本音楽史研究所 (草加)	上野学園大学 日本音楽史研究所 日本音楽史研究会 第1回研究発表会における挨拶
平成24.04.11	上野学園大学／特別公開講座！ 「〈悲しみ〉と音楽 —絶望と希望の間に— (2012年「春の特別演奏会によせて)」
平成24.05.19	ウィーン国立音楽大学との共同プロジェクト 「上野学園大学 春の演奏会2012—東日本大震災の津波の犠牲者に捧げる」の企画及び下記作品の指揮 ●ベートーヴェン ソプラノと弦楽オーケストラのためのアリアとシェーナ 《いいえ、心配しないで》WoO92a (独唱：レギーネ・ハングラウ) ●モーツァルト 〈神の子羊〉《ミサ・プレヴィス》変口長調 K275 (272b) から ●同上 《アヴェ・ヴェルム・コルプス》 K618
平成25.05.01	上野学園大学／特別公開講座！ 「音楽を学ぶことについての4つの断章」
平成25.11.19 オーケストラ・ スタジオ	上野学園大学 声楽コース部会 レギーネ・ハングラウ声楽特別講座 「詩の心、歌の響き —ドイツ・リート Deutsche Lieder」の構成及び協同指導
平成26.03.06	上野学園大学日本音楽史研究所 創設40周年記念事業 岸辺成雄博士記念 東洋音楽史研究国際シンポジウム 唐代音楽の研究と再現 開会の辞
平成26.05.14	上野学園大学／特別公開講座！ 「ウィナー・クラシック」の音楽に学ぼう！
平成26.06.18	上野学園高等学校主催 普通科に寄せる学長のメッセージ 「人生と社会における音楽の力」



惠声会会長 庄 智 子

ここ数年、大変な猛暑、大雪、ゲリラ豪雨、竜巻が日本各地に被害をもたらしており、異常気象の猛威は遠い地の話ではなくなってまいりましたが、全国の惠声会会員の皆様にはお元気でご活躍のこととお慶び申し上げます。

今年、上野学園が創立110周年を迎えるにあたり、第33回「惠声会定期演奏会」を記念募金演奏会として6月14日に開催いたしました。ソロ演奏に加え、アンサンブル、室内楽などの参加もあり、ご来場のお客様にご好評をいただきました。

毎年、櫻樹祭の中で開催しております「新人演奏会」も出演希望者が年々増加しており、フレッシュな演奏を披露しております。また会員の方々に気軽に学校へ足を運んでいただけるようにという趣旨から平成24年度より、卒業生によるサロン形式の演奏会「プティ・コンセール」を櫻樹祭期間中に有志で行い、今年度も継続する予定です。

平成23年2月に開設され、皆様に情報発信してまいりました惠声会ホームページが、石橋慶晴理事長のお力添えにより今年リニューアルする予定です。「みんなの演奏会」のページを増設し、全国の会員の皆様の音楽活動（チラシのみ）を掲載いたします。より充実したものにするためにも、是非お力添えを宜しくお願い申し上げます。

惠声会会員皆様のご健康と益々のご活躍を心よりお祈り申し上げます。

東日本大震災（東北地方太平洋沖地震）義援金・募金のご報告

会員の皆様から大変多くの義援金をお寄せいただきありがとうございました。

あたたかいご協力により、義援金総額が1,725,026円となり、平成23年12月、全額を被災された会員の皆様に直接お送りすることができ、受け取られた会員の方々から心のこもったお礼状をいただきました。

ご協力に心より御礼申し上げます。

更なる復興と皆様の平穏な日々が戻られますよう、心からお祈り申し上げます。

石橋益恵先生記念コンサート

第19回石橋益恵先生記念コンサート

— 今野尚美 ピアノ・リサイタル —

- 2012年2月28日(火) 15:30開演
- 上野学園 石橋メモリアルホール
- 主催：学校法人 上野学園

出演者 今野 尚美 (ピアノ)

プログラム J. S. バッハ パルティータ 第6番 ホ短調 BWV830
モーツァルト ピアノ・ソナタ イ短調 K310
リスト 愛の夢 第3番 変イ長調 S541
リスト メフィスト・ワルツ 第1番「村の居酒屋での踊り」
イ長調 S514

第20回石橋益恵先生記念コンサート

— 干野宜大/米川幸余 ピアノ・リサイタル —

- 2013年2月28日(木) 15:30開演
- 上野学園 石橋メモリアルホール
- 主催：学校法人 上野学園

出演者 干野 宜大 (ピアノ)
米川 幸余 (ピアノ)

プログラム 干野宜大
ラフマーニノフ 《幻想的小品集》作品3より〈前奏曲〉〈エレジー〉
シューマン 《クライスレリアーナ》作品16

米川幸余
J. S. バッハ フランス組曲 第3番 口短調 BWV814
モーツァルト ピアノ・ソナタ 第10番 八長調 K330
メトネル ピアノ・ソナタ 変イ長調 作品11-1(《ソナタ三部作》より)

第21回石橋益恵先生記念コンサート

- 2014年2月28日(金) 15:30開演
- 上野学園 石橋メモリアルホール
- 主催：学校法人 上野学園

出演者 武田美和子 (ピアノ)
野口 龍 (フルート)
伴奏：大室晃子 (ピアノ)

プログラム 武田美和子
モーツァルト デュポールのメヌエットによる9つの変奏曲 二長調 K573
リスト バラード 第2番 口短調
リスト 《バガニーニ大練習曲集》第3番
嬰ト短調「鐘」(ラ・カンパネラ)

野口 龍 大室晃子
松平頼則 フリュートとピアノのためのソナチネ
福島和夫 春讃
丹波 明 フルードとピアノのためのソナタ

石橋益恵ピアノ奨学金について

平成4年2月28日に逝去され、同3月12日、上野学園学園葬（音楽葬）をもって、ご逝去を悼んだ故石橋益恵学園長先生の、音楽の教育と研究とに捧げられたご一生を偲び、その教育の理想実現をさらに追求するために設置されるものである。

先生ご自身がピアニストであり、ピアノ教育研究に特に強い意志と情熱をもたれたことにかんがみ、この奨学金はピアノ演奏、研究、教育に携わるものを対象とし、授与される。

さらに、具体的には、先生が音楽を中心に経営してこられた上野学園教育の一層の充実を図るため、その最高教育機関である大学音楽学部もしくは同音楽専攻科卒業生を対象とすることとする。

「美しい音」の追究を、演奏者の「美しい人柄」にも求められた先生の理想を継承し、上野学園大学音楽学部卒業の恵声会会員に、研究・発表の機会を与え、さらに次の世代を育てる教育の場においてもこれが生かされ、音楽文化の発展と維持とに貢献し得ることを目的とするものである。

第18回受賞者 池山恵未

平成24年3月 上野学園大学音楽学部音楽学科
演奏家コースピアノ専門卒業
平成24年4月～平成26年3月 上野学園大学伴奏要員
平成25年4月～上野学園音楽教室講師
◎記念演奏会 長期留学中につき、帰国後開催予定

第20回受賞者 深貝理紗子

平成26年3月 上野学園大学音楽学部音楽学科
演奏家コースピアノ専門卒業
平成26年4月～上野学園大学音楽専攻科器楽専攻在学中

第19回受賞者 平石愛美

平成23年3月 上野学園大学音楽学部音楽学科
演奏家コースピアノ専門卒業
平成24年3月 上野学園大学音楽専攻科器楽専攻修了
平成24年4月～上野学園大学伴奏要員
平成25年4月～上野学園音楽教室講師

第14回「石橋益恵ピアノ奨学金」受賞記念演奏会 政岡知恵子ピアノ・リサイタル (旧姓 粕山)

- 平成24年4月22日(日) 午後2時開演
- 上野学園 石橋メモリアルホール
- 主催 学校法人上野学園
- 後援 上野学園大学・同短期大学部恵声会



■プログラム

ショパン

ノクターン 第13番 八短調 作品48-1

ノクターン 第17番 口長調 作品62-1

ピアノ・ソナタ 第3番 口短調 作品58

ベートーヴェン

ピアノ・ソナタ 第30番 ホ長調 作品109

J.S.バッハ＝ブゾーニ

シャコンヌ 二短調 BWV1004

プロフィール

平成18年3月 上野学園大学音楽学部器楽学科ピアノ専門卒業
平成19年3月 上野学園大学音楽専攻科器楽専攻修了
平成19年4月～上野学園大学非常勤助教、上野学園音楽教室講師

第15回「石橋益恵ピアノ奨学金」受賞記念演奏会
山下百恵ピアノ・リサイタル

- 平成25年3月27日(水) 午後7時開演
- 上野学園 石橋メモリアルホール
- 主催 学校法人上野学園
- 後援 上野学園大学・同短期大学部恵声会



■プログラム

井元透馬	プレリュードⅡ (初演)
モーツァルト	ピアノ・ソナタ へ長調 K533/494
ブラームス	4つのピアノ小品 作品119
フォーレ	ヴァルス=カプリス 第1番 イ長調 作品30
	ノクターン 第6番 変ニ長調 作品63
平尾貴四男	ピアノ・ソナタ

プロフィール

平成20年3月 上野学園大学音楽・文化学部音楽学科器楽コースピアノ専門 (演奏家課程) 卒業
平成20年4月～上野学園音楽教室講師
平成21年9月～上野学園中学校・高等学校音楽科教諭

第16回「石橋益恵ピアノ奨学金」受賞記念演奏会
石井美由紀ピアノ・リサイタル

- 平成24年2月11日(土) 午後3時開演
- 上野学園 石橋メモリアルホール
- 主催 学校法人上野学園
- 後援 上野学園大学・同短期大学部恵声会



■プログラム

J.S.バッハ=ベトリ	〈羊たちは安らかに草を食み〉 BWV208 狩のカンタータ
モーツァルト	《わが楽しみは、元気な狩のみ》より ピアノ・ソナタ 第3番 変ロ長調 K281(189f)
ベートーヴェン	ピアノ・ソナタ 第32番 八短調 作品111
シューマン=リスト	献呈 S566
シューマン	ダヴィッド同盟舞曲集 作品6

プロフィール

平成20年3月 上野学園大学音楽・文化学部音楽学科器楽コースピアノ専門 (演奏家課程) 卒業
平成21年3月 上野学園大学音楽専攻科器楽専攻修了
平成21年4月～上野学園大学非常勤助教
平成24年4月～上野学園音楽教室講師

第19回「石橋益恵ピアノ奨学金」受賞記念演奏会
平石愛美ピアノ・リサイタル

- 平成25年4月27日(土) 午後3時開演
- 上野学園 石橋メモリアルホール
- 主催 学校法人上野学園
- 後援 上野学園大学・同短期大学部恵声会



■プログラム

ハイドン	ピアノ・ソナタ 八長調 Hob. XVI:48
シューマン	アラベスク 八長調 作品18 幻想曲 八長調 作品17
フォーレ	主題と変奏 嬰八短調 作品73
尾高尚忠	《日本組曲》より 〈朝に〉 〈祭り〉
ショパン	子守歌 変ニ長調 作品57 スケルツォ ホ長調 作品54

プロフィール

平成23年3月 上野学園大学音楽学部音楽学科演奏家コースピアノ専門卒業
平成24年3月 上野学園大学音楽専攻科器楽専攻修了
平成24年4月～上野学園大学伴奏要員
平成25年4月～上野学園音楽教室講師

※第17回受賞者安部まりあさんと第18回受賞者池山恵未さんは長期留学中のため、帰国後にリサイタルを開催する予定です。

音楽会だより

恵声会定期演奏会

第32回

2012年6月9日(土)
16:30開場 17:00開演
上野学園 石橋メモリアルホール



第一部

清水 文子 (フルート)

江連れいこ (フルート)

齋藤 絢子 (ハーブ)

ギリシャ風ディヴェルティスマン / P.ゴーベール
リゴレットファンタジー 作品38
／K.ドップラー A.F.ドップラー

森 奏子 (ソプラノ)

飯塚 直美 (ピアノ)

落葉松 / 小林秀雄
歌劇『清教徒』より“私は美しい乙女”
／V.ベッリーニ
歌劇『ファルスタッフ』より“季節風の息にのって”
／G.ヴェルディ

南畝 幸子 (ソプラノ)

政岡知恵子 (ピアノ)

月の光 / G.フォーレ
演奏会用アリア“すてきな春に” / 小林秀雄

甲本 順子 (ソプラノ)

石川 雅代 (ピアノ)

ゆりかご / 平井康三郎
初恋 / 越谷達之助
薔薇の花に心をこめて / 山田耕筰
歌劇『トスカ』より“歌に生き、愛に生き”
／G.プッチーニ

田澤 晴美 (ピアノ)

華麗なる円舞曲 作品34-3 ヘ長調 / F.ショパン
ハンガリー狂詩曲 第11番 イ短調 / F.リスト

平石 愛美 (ピアノ)

『版画』より「塔」「グラナダの夕暮れ」「雨の庭」
／C.ドビュッシー

山中 敬子 (第1ピアノ)

渡辺 麻紀 (第2ピアノ)

2台ピアノのための組曲 第1番『幻想的絵画』
作品5より「舟歌」「夜と愛と」 / S.ラフマーニノフ

第二部

木島 孝子 (フルート)

久下 未来 (ピアノ)

『古代組曲』より / J.ラター
I.プレリュード II.オスティナート
III.アリア IV.ワルツ

有田 真恵 (メゾ・ソプラノ)

政岡知恵子 (ピアノ)

クロリスに / R.アーン
口づけ / 魅惑 / F.P.トスティ
歌劇『アドリアーナ・ルクヴルール』より
“苦い喜び 甘い苦しみ” / F.チレア

田口 芳子 (ソプラノ)

藤井 孝子 (ピアノ)

歌曲集『愛ゆえに』 / 大中 恩
1. こんな夜には 2. いつもあなたと
3. ふたりのうた 4. 小雨の街を
5. 翔ける 6. あなたも 7. わたしには

小田部七恵 (ソプラノ)

花田 彩子 (ピアノ)

歌劇『蝶々夫人』より“ある晴れた日に”
／G.プッチーニ
歌劇『ファウスト』より“宝石の歌”
／C.F.グノー
オペレッタ『マリツァの伯爵令嬢』より
“ジブシーの弦の調べに” / E.カールマン

音楽会だより

寺崎明日香 (ピアノ)
『前奏曲第1集』より
「野を渡る風」「音とかおりは夕暮れの大気に漂う」
「アナカプリの丘」「西風の見たもの」
／C.ドビュッシー

森 朋子 (ピアノ)
変奏曲 変ロ短調 作品3 / K.シマノフスキ

寺野ひとみ (フルート)
高田 園子 (オーボエ)
飯塚 健太 (クラリネット)
吉田 彩乃 (ホルン)
松友 友治 (ファゴット)
池山 恵未 (ピアノ)
『六重奏曲』より第1楽章、第3楽章 / L.テウレ

第33回

2014年6月14日(土)
17:30開場 18:00開演
上野学園 石橋メモリアルホール



第一部

飯島 幸子 (フルート)
鈴木奈津子 (ピアノ)
フルートソナタ / F.プーランク
大中 郁代 (ソプラノ)
片倉みな美 (ピアノ)
歌劇『シチリア島の夕べの祈り』より
“ありがとう 愛する友よ” / G.ヴェルディ

細矢 和子 (ピアノ)
創作主題による32の変奏曲 WoO80
／L.v.ベートーヴェン
清水 郷子 (マリンバ)
マリン I・II / A.トーマス

第二部

白田 昌代 (フルート)
高安かおり (ピアノ)
協奏曲 ニ長調 作品283 / C.ライネッケ
根岸 奏好 (ソプラノ)
北村香緒里 (ピアノ)
4つの愛のマドリガル / J.ロドリゴ
歌劇『リゴレット』より
“ダアルティエール・マルデ…慕わしい人の名は”
／G.ヴェルディ

伊藤美由紀 (ピアノ)
叙情小曲集 第1集 作品12 全曲 / E.グリーグ
飯島 那咲 (第1ピアノ)
平石 愛美 (第2ピアノ)
ナナシオーケストラメンバー
矢野聡美 (ヴァイオリン)、嶋脇真紀 (ヴァイオリン)、
上田朝子 (ヴァイオリン)、後藤俊太郎 (ヴィオラ)、
飯頭 (ヴィオラ)、永富さおり (チェロ)、三崎屋義知
(コントラバス)、多久和怜子 (フルート)、阪本奈緒子
(クラリネット)、関川咲紀 (打楽器)、清澤亜実 (打楽器)
動物の謝肉祭 / C.サン＝サーンス

恵声会新人演奏会

2011年11月3日(木・祝) 17:00開演
上野学園 石橋メモリアルホール

吉田 晃子 (ヴァイオリン)
迎 菜保美 (ハーブ)
チャルダッシュ / V.モンティ
武内良太郎 (ヴァイオリン)
矢ノ倉あや (ピアノ)
ソナタ 第1番 ト長調 作品78 第1楽章
／J.ブラームス



大中 郁代 (ソプラノ)
片倉みな美 (ピアノ)
「五つの歌」より 秋の空、秋、夕焼け
／畑中良輔
夢のあとに／G.フォーレ
歌劇『エロディアド』より “やさしく気高い”
／J.マスネー

太田 美奈 (ソプラノ)
木津 萌香 (ピアノ)
歌劇『夢遊病の女』より “ああ、信じられない”
／V.ベッリーニ

寺野ひとみ (フルート)
永見早枝花 (クラリネット)
吉田 彩乃 (ホルン)
片倉みな美 (ピアノ)
「小組曲」
I. 小舟にて II. 行列 III. メヌエット
IV. バレエ／C. ドビュッシー

米島 有里 (ピアノ)
半音階的幻想曲とフーガ BWV903／J.S. バッハ

平石 愛美 (ピアノ)
巡礼の年『第2年イタリア』より
「婚礼」／F.リスト

片倉みな美 (ピアノ)
スペイン組曲 作品47より
1. グラナダ (セレナーデ) 5. アストゥリアス (伝説)
／I. アルベニス

池田 真紀 (ソプラノ)
太田 美奈 (ソプラノ)
木津 萌香 (ピアノ)
グローリア 作品589より “われらの主をたたえ”
／A. ヴィヴァルディ
私は探している／E. アストルガ

2012年11月4日(日) 17:00開演
上野学園 石橋メモリアルホール

阪本奈緒子 (クラリネット)
片倉みな美 (ピアノ)
協奏曲 作品31／G. フィンジン

武内良太郎 (ヴァイオリン)
矢ノ倉あや (ピアノ)
魔女たちの踊り／N. パガニーニ
(F. クライスラー編)

根本有優美 (ピアノ)
巡礼の年『第3年』より
「エステ荘の噴水」
／F. リスト

氏家 球子 (ソプラノ)
平石 愛美 (ピアノ)
「わがうた」より
I. 序のうた V. 紫陽花／團伊玖磨
歌劇『フィガロの結婚』より
“楽しい思い出はどこへ”／W.A. モーツァルト

大中 郁代 (ソプラノ)
永見早枝花 (クラリネット)
片倉みな美 (ピアノ)
岩の上の羊飼ひ D.965 作品129／F. シューベルト

平石 愛美 (ピアノ)
スケルツォ 第4番 作品54／F. ショパン

木津 萌香 (ピアノ)
厳格なる変奏曲 作品54／F. メンデルスゾーン

2013年11月4日(月・休) 17:00開演
上野学園 石橋メモリアルホール

森谷 仁彦 (ヴァイオリン)
パルティータ 第3番 ホ長調 BWV1006
I. プレリュード II. ロンド風ガヴォット
VI. ジーグ／J.S. バッハ

中島 晶子 (ソプラノ)
有持 由奈 (ピアノ)
リディア／五月／G. フォーレ

湯浅 安寿 (ソプラノ)
長谷川 暖 (ソプラノ)
片倉みな美 (ピアノ)
歌劇『コジ・ファン・トゥッテ』より
二重唱 “わたしはあの黒髪をとることにしてよ”
／W.A. モーツァルト

矢野 聡美 (ヴァイオリン)
鈴木 萌子 (ピアノ)
ヴァイオリンソナタ 第1番 ト長調 作品78
「雨の歌」第1楽章／J. ブラームス

音楽会だより

- 関根つかさ (ピアノ)
巡礼の年『第3年』より「エステ荘の噴水」
／F.リスト
- 遠藤 美樹 (フルート)
- 伊藤 修子 (ピアノ)
カルメン幻想曲／F.ボルス
- 神崎 恵理 (第1ピアノ)
- 飯島 那咲 (第2ピアノ)
2台ピアノのためのロンド ハ長調 作品73
／F.ショパン
- 武内良太郎 (ヴァイオリン)
- 矢ノ倉あや (ピアノ)
序奏とタランテラ 作品43／P.サラサーテ
スラブ舞曲 第2番 ホ短調 作品72
／A.ドヴォルザーク (F.クライスラー編)
- 氏家 球子 (ソプラノ)
- 平石 愛美 (ピアノ)
歌劇『マノン・レスコー』より
“このやわらかなレースのなかで”
／G.プッチーニ
「幽韻」Ⅰ.はなのいろは Ⅱ.わすらるる
Ⅲ.あらざらむ Ⅳ.たまのをよ
Ⅴ.わがそでは／山田耕筰
- 阪本奈緒子 (クラリネット)
- 片倉みな美 (ピアノ)
ブコリュック／E.ボザ
- 大森 佳奈 (ヴァイオリン)
- 鈴木 萌子 (ピアノ)
ヴァイオリンソナタ 第5番 へ長調 作品24「春」
第1楽章／L.v.ベートーヴェン
- 法本あゆみ (ピアノ)
ピアノソナタ 第1番 変ロ短調 作品74 第1楽章
／A.グlazノフ
- 平石 愛美 (ピアノ)
ピアノソナタ 第2番 嬰ト短調 作品19
「幻想ソナタ」／A.スクリャービン

プティ・コンセール

2013年11月4日(月・休) 12:00 開演
上野学園大学 第2 リハーサル室

- 会田しのぶ (第1ピアノ)
- 志摩 典子 (第2ピアノ)
ハンガリー舞曲 第1番、第5番
／J.ブラームス
- 安達 文恵 (ピアノ)
パガニーニの主題による狂詩曲 作品43 第18変奏
／S.ラフマーニョフ
- 佐藤 智子 (ピアノ)
3つの演奏会用練習曲より「ため息」
／F.リスト
- 笹川 佳子 (ピアノ)
ソナタ 第26番 変ホ長調「告別」第3楽章
／L.v.ベートーヴェン
- 中村 文栄 (オルガン)
前奏曲「フーガとアレグロ」変ホ長調
BWV998／J.S.バッハ
- 遠藤 美樹 (第1フルート)
- 山本裕理子 (第2フルート)
- 神崎 恵理 (ピアノ)
アメリカ小二重奏曲／F.ドップラー
- 大中 郁代 (ソプラノ)
歌劇『フィガロの結婚』より“楽しい思い出はどこへ”
／W.A.モーツァルト
- 根岸 奏好 (ソプラノ)
- 平石 愛美 (ピアノ)
歌劇『ラ・ボエーム』より“私が街を歩けば”
／G.プッチーニ



会員だより「窓」

これまで毎年開催されている櫻樹祭プログラムの中の「窓」というコーナーにて、活躍されている卒業生を紹介してきました。今号において2006年から2011年までの掲載記事をご紹介します。

■2006年掲載 河村 まなみ (旧姓:直江)さん

このたび「窓」に寄稿させて頂き、自身の今までの歩みを振り返る機会を頂きました。

上野学園での10年間は私にとって計り知れない貴重な財産となっています。中学からの音楽教育は私のキャリアの土台となり、10年を共に過ごした友人達は今でも心の支えとなっています。

卒業後ももっと勉強がしたいと思っていたところバイオラ大学へ留学の道が開かれたので、希望とは違いましたが勉強したい一心で留学しました。そしてその直後に運命的な出会いがあったのです。それは米国で聞く初めての演奏会でした。ボザール・トリオ (Beaux Arts Trio) というピアノ・トリオの演奏会で、ピアニストはメナヘム・プレスラー氏でした。彼の演奏を聞いた途端に、その美しい音色と豊かで生き生きとした演奏に衝撃にも似た感動が走り、「この人が私が今まで探していたピアニストだ！この人に習いたい！」と思いました。数ヶ月後に彼の公開レッスンで演奏し是非習いたい旨を伝えたところ、「インディアナ大学の受験に合格できれば考えましょう」とのお返事を頂いたのです。それから一年後、インディアナに行きプレスラー先生に習える事になりましたが、世界中から集まって待っている生徒達の中で私に目を留めて下さったのは奇蹟だと思いました。レッスンは一瞬の気の緩みも許されない大変厳しいものでしたが、教えて頂く事は「なるほど！」と思う事ばかり、先生がお手本として弾いて下さる時はその美しさに至福の喜びを感じました。

修士修了も間近なある日、バイオラの恩師から

電話を頂き、バイオラで教えてみないかとお誘いを頂きました。突然だったにも関わらず私は迷わず「OK!」と即答してしまいましたが、それから16年も続けるとはその時は全く予想もしていませんでした。現在はピアノ科（演奏科、器楽科）レッスン、伴奏法や初見視奏のクラス、副科のレッスン等を受け持っています。今年の演奏科の卒業生はインディアナとイーストマンの修士課程に進学しました。自身の演奏活動も学内外で続けています。またプレスラー先生がバイオラの客員教授として演奏会と公開レッスンを毎年して下さいるので、毎回多くの事を学んでいます。

私の人生にピアノがあるのはなんと幸いな事でしょうか。その基盤を上野学園で作って頂いた事に心から感謝しています。学園のますますの発展をお祈りしています。

略歴

- 上野学園中学校、高等学校、大学音楽学部器楽学科ピアノ専門卒業。
- 読売新人演奏会出演。
- 故水野久子、金安絹代、常賀かづ子、田辺融の各師に師事。
- 82年より千葉県松戸市立小金中学校教員を務める。
- 85年よりアメリカに留学。バイオラ大学音楽学部 (Biola University Conservatory of Music) に在籍し、ジェニー・ウォング氏 (Jennie K. Wong) に師事。在学中、最優秀ピアニスト賞、最優秀音楽家賞を受賞。
- 87年よりインディアナ大学音楽学部 (Indiana University School of Music) 修士課程ピアノ演奏科に在籍し、メナヘム・プレスラー氏 (Menahem Pressler) に師事。在学中、学費全額支給を含むアシスタント・インストラクターシップを受領し、後進を指導する。

●90年に修士課程修了と同時にバイオリン音楽大学音楽学部ピアノ科講師となり、現在に至る。またアメリカ、日本で独奏、室内楽、伴奏等の演奏活動を続ける。

■2007年掲載 甲本 順子 さん

私は昭和46年に卒業しました。当時声楽学科で教えて居られた大賀寛先生（現日本オペラ振興会常任理事・日本オペラ協会総監督）に師事して以来、声楽は私の人生そのものと言っても過言ではありません。卒業時には礼奏にも出演させていただきました。その後、留学を親に反対され断念したことなどが思い出されます。しかし、その後、国内外の多くの優れた師と出会うことができました。と申しますのも、結婚をして主人の仕事の関係で、ソ連、ドイツ、イタリアに短期滞在し、声楽を学ぶ機会を与えられました。30年も前になりますが、ソ連ではソ連人民芸術家最高称号を持った、故E.チャウダル女史に出会い、的確な発声と、美しい声に感動し、キエフ音楽院にて彼女の教えを受けました。私が3ヶ月しか滞在できないことを知って、レッスンのある日には、彼女は一日中私をそばに置き、何度もレッスンをして下さいました。また、イタリアには数回にわたって勉強に参りました。語学学校に通ったり、G.トゥッチ先生や多くの先生方との出会いがありました。イタリアでのシェーナでは、東敦子先生主催のコンサートにも参加させていただきました。

私は東京から現在の居住地、群馬県桐生市に転居して間もない平成3年に交通事故に遭いました。この車の事故の後遺症で約5年もの間、舞台演奏はおろか声の出ない状態が続きました。平成8年、やっと声の回復期にあった私は、ある講習会で東敦子先生に出会いました。先生のご指導の中で「コンクールを受けてみたら」とのお話をいただき、挑戦したのが日本クラシック音楽コンクールでした。結果、全国大会で特別賞をいただき、再び歌を歌える自信を持つことができました。

声の出ない5年間、私は「もし私に声を戻してくださいなら、私の歌を社会の役に立てますから…」と神に祈願していました。そしてこの年に、音楽を通してボランティアをする合唱団「コーラスかがやき」を立ち上げました。「かがやき」の名は、歌う人も聴く人も、また、活動を応援して下さる人も一人一人の命が輝きますように、と名づけました。私の演奏と合唱団のボランティア演奏も、すでに10年、昨年は、月刊誌「清流」4月号にも大きく“継続力”という特集で取り上げて頂きました。また、新聞にも掲載されました。10年前は、まだ音楽療法も一般的ではなく、老人施設に音楽のプレゼントを届けることは非常に珍しいことでした。

今秋にはボランティアコンサートをはじめ、ソロコンサートや弦楽合奏団との共演など沢山の演奏の機会を与えていただいています。今日、私の活動の源となっているものは、上野学園大学での師との出会い、音楽を探究する心を育む環境を与えていただいたことによります。感謝申し上げます。これからも学園が益々発展し、社会に有能な人材を輩出されることを心より願っています。

略歴

- 上野学園大学音楽学部声楽学科卒業（卒業式礼奏出演）。
- 旧ソ連キエフ音楽院短期留学。
- イタリアでの短期研修とコンサートに出演。
- 日本歌曲とイタリアオペラ・アリアを中心に演奏活動。
- 高崎市新人演奏会に出演。
- 日本オペラ協会主催「日本歌曲連続演奏会」、「歌祭り」、「四十周年記念ガラコンサート」、オペラ「三人の女達の物語」、「賤のおだまき」等に出演。
- '02年にリサイタルを開催。
- ライフワークとして、高齢者施設でのボランティア演奏会はすでに32回。
- '96年「第6回日本クラシック音楽コンクール特別賞」を、'03年に「第6回全国叱られて歌唱コンクール準優秀賞」を受賞。
- 日本オペラ協会正会員。
- 日本演奏連盟会員。
- 日本オペラ振興会所属。
- 群馬県桐生市在住。

■2008年掲載 片山 由美子(旧姓:野口)さん

大学を卒業してピアノを教えていた私は、ふとしたことで俳句に出会いました。子供の頃から言葉や文字そのものが無条件に好きだったこともあります。直観的にこれが私の探していたものだと思います。それからちょうど30年が過ぎ、いままでは俳句を軸に、さらに活動の場をひろげています。

私が上野学園大学を受験しようと思ったのは、音楽以外に一般教養の講座も充実していたことが理由のひとつでした。入学して、語学や文学関係の講義が楽しみだったことを思い出します。なかでも、西脇順三郎先生の特別講義を受講できたことは貴重な体験でした。先生がおっしゃる「メタファー」という響きがいまも耳に残っています。俳句とかかわるようになって、先生の存在の大きさを改めて知りました。

現在、俳句は私の仕事になっていますが、作品発表のほか、評論やエッセイを新聞・雑誌に書いたり、NHK-BSの「俳句王国」の選者もしています。短大で学生たちに俳句を教え、海外子女教育振興財団主催の海外子女文芸作品コンクールの審査員も10年以上勤めてきました。またこの数年は歳時記や俳句事典の編集にもかかわっています。今年も小学館の「週刊日本の歳時記」、飯塚書店HPの「火の歳時記」の連載に追われています。そのほか俳句雑誌の原稿など、毎日締切に追われているような生活ですが、どんなに忙しいときでも、音楽会やオペラには行っています。学生時代に聴いたピアニストのリサイタルに、30年経ってまた出かけたりというのも楽しいことです。

音楽と俳句は、まったく違う表現手段です。感情や感覚に直接訴える音楽、思考や思想を伝えるための言葉。私は両者のバランスに支えられてきました。人生にはさまざまな出会いがありますが、音楽と俳句に巡りあえたことに心から感謝したいと思います。

略歴

- 1952年 千葉県生まれ。
- 1971年 上野学園大学音楽学部器楽学科ピアノ専門入学。
- 佐藤辰夫氏に師事し、75年卒業。
- 1979年 俳句を作り始める。翌年、鷹羽狩行主宰の俳句結社「狩」入会。
- 1990年 第5回俳句研究賞受賞。
- 1994年 評論集『現代俳句との対話』により俳人協会評論新人賞受賞。
- 2007年 評論集『俳句を読むということ』により俳人協会評論賞受賞。
- 句集に『雨の歌』『水精』『天弓』『風待月』、上記のほかの評論集に『現代俳句女流百人』、エッセイ集『鳥のように風のように』、対談集『俳句の生まれる場所』、一日一句シリーズ『色の一句』、鷹羽狩行・石飛博光との共著に『語じたい俳句88』、そのほかの著書がある。
- 「狩」同人、(社)俳人協会理事、(社)日本文藝家協会会員。
- 青山学院女子短期大学国文科非常勤講師。NHK文化センター講師。
- 東京都武蔵野市在住。

■2009年掲載 新井 千晴(旧姓:宇内)さん

中学入学から10年間、上野学園に在学した者です。

中学3年生の時にメモリアルホールが完成し、パイプオルガンが設置されました。もともとパイプオルガンが大好きだった私は、反対する両親を一年かけて説得し、高校2年生の時にピアノ科からオルガン科へと転科いたしました。その直後、母が病死したことをきっかけに教会へと導かれ、高校3年生の時にプロテスタントの洗礼を受けました。大学卒業後ドイツに渡り、教会音楽家(カントール)の資格を取得し、日本に戻ったのは3年後でした。

帰国後、現在の職場へと導かれましたが、その一方で、結婚・出産。現在は中3と小6になった子供たちのお弁当作りにも励んでいます。今まで、コンサート活動やエクステンションプログラムの企画など、通常授業の他にも様々なことに関わってきました。その一部を少し紹介させていただきます。

みなとみらいホールの1ドルコンサートに出演をした時のことです。丁度その回から3歳児以下の子供たちがホールに入れなくなりました。それは、その前の回であまりにも多くの乳幼児連れの方々が来られたため、うるさくなってしまい、他のお客様からのクレームがあったためだったそうです。しかし、赤ちゃんが生まれたとたん社会から阻害されるお母様方の気持ちは痛いほどよくわかりました。そこで是非赤ちゃん連れでも入れるコンサートを企画して欲しいと担当の方をお願いしたのです。「うるさくても演奏してくれますか。」との問いに、「もちろんです。」と答え、第1回こども1ドルコンサートに出演いたしました。そのコンサートには、会場を埋め尽くす乳幼児を抱えるお母様方が来場され、成功裡に終わりました。それだけニーズがあったのですね。こども1ドルコンサートは、0歳児からのオルガンコンサートと名称が変わり、現在でも続いているようです。

公開講座「パイプオルガンさん こんにちは」(東京キリスト教学園)は、来年で第10回を迎えます。オルガンソロやオルガンプラスアルファの演奏中心の公開講座です。プログラム最後に試奏コーナーを設け、小さい子もオルガンに触れるようにしています。お陰さまで毎回長蛇の列が出来、ミニオルガニストたち(昔子供だった人たちも含め)の演奏がチャペルに響きます。

音楽エクステンション「オルガン」(東京キリスト教学園)は、「オルガン」という楽器を様々な角度から学んでみようと思案したもので、今まで音楽療法士・音楽学者・神学者・哲学者・コンサートオルガニスト・教会オルガニスト・ヴァイオリニストなど各分野で活躍する方々をお招きし、お話を伺ってきました。これは今年の秋で5年目を迎えます。7月に3年分の講義録が出来、東京キリスト教学園にて好評発売中です。

中・高・大と本当に良い教育をして頂きました。特に大学時代、専門の先生にはもちろんのこと、音楽学の船山先生・内野先生に特にお世話に

なりました。在学中にアーノンクールやトン・コープマンに身近で接することが出来たことも大きな体験でした。今レッスンやクラスで学部生・院生・神学生たちと関わっていますが、自分が受けてきた経験がベースになっていることは、明らかです。この場を借りて私に関わってくださったすべての方々に御礼申し上げます。母校の益々の発展を心からお祈りいたします。

略歴

- 上野学園大学卒業。ドイツ、ヴェストファーレン州立協会音楽大学卒業。オルガンを廣野嗣雄、A.シェーンシュテット、J.N.ケラー各氏に師事。カントール資格(教会音楽家)を取得。その後、スイスのロマティエム、イタリアのピストイア、スペインのサラマンカで行われた国際オルガン音楽アカデミーにて研鑽を積む傍ら、同地でコンサート活動を行い好評を得る。ピストイア賞受賞。
- 現在、ソリスト及び通奏低音奏者としてコンサート活動を続ける。また東京キリスト教学園において「パイプオルガンさん こんにちは」エクステンション「オルガン」などのプログラムの企画にも取り組む。春日部福音自由教会音楽主事を経て、東京キリスト教学園(東京其督神学校音楽科教師、東京其督教大学非常勤講師)、フェリス女学院大学音楽学部非常勤講師。日本オルガニスト教会、日本オルガン研究会会員。春日部福音自由教会会員。

■2010年掲載 竹花 真弓 さん

『心のバリアフリー』

私は「音楽は、すべての人が平等に楽しめる文化。より多くの方が、音楽をより身近なものと感じ、より楽しめるように、そして心と体で共に感動し癒される“心のバリアフリー”」をモットーに、全国各地で演奏活動を行っています。

2000年に竹花真弓とマリンバ・ヴァーツを主宰し、クラシックはもちろん、ポピュラー音楽、日本の名曲、ラテン音楽、世界の民謡をアレンジして、ダイナミックなステージをメンバー5名で展開しています。一方、福祉施設における音楽療法、学校教育における音楽学習支援にも力を注い

でいます。また、地元埼玉県草加市では、2007年に草加せんべい大使の委嘱を受け、現在も草加せんべいのPRと共に、草加せんべいの歌「まるいしあわせ」の普及活動も行っています。2006年より3年連続、ハワイ島コナでコンサートを開催しました。国籍・言葉・文化の違いを越えて、マリンバの音色を発信することができました。また、今年2010年5月29日には、オアフ島ホノルル市アラモアナセンターステージでコンサートを開催いたしました。併せて、草加せんべい大使としてホノルル市長を表敬訪問し、特大手焼き草加せんべい（直径60cm）をプレゼントしてまいりました。音楽文化と食文化の交流で、ホノルル市と草加市の友好親善を図ることができました。

無限の可能性を秘めた音楽は、年齢・男女・障がいの有無、言葉、文化の違いを越え、世界中の人をしあわせにしてくれるものと思っています。そのような素晴らしい音楽を学ばせていただきました母校上野学園大学の教えに心から感謝しています。

人との出逢いが私の音楽人生を作っていくと思います。感動し、感謝し、人の心がまるくなり、そして音楽を通じてしあわせの輪が大きく広がることを心から願っています。これからも、日本のみならず、世界にマリンバの音色を響かせたいと思います。

結びにあたり、母校の益々のご発展を心からお祈り申し上げます。

略歴

- 上野学園大学音楽学部器楽学科打楽器専門卒業。
- マリンバ・打楽器を高橋美智子、小川佳津子、井上文子の各氏に師事。
- 全国選抜マリンバ大会 埼玉県代表出場。
- 2006年より3年連続、ハワイ島コナでコンサートを開催。
- 2010年5月、オアフ島ホノルルでコンサートを開催。
- 東京アナウンスアカデミー、NHK日本語センタースクール卒業。

- 現在、マリンバ・ヴァーツ主宰。全国各地で精力的に演奏活動を展開中。一方、福祉施設における音楽療法、学校教育における音楽学習支援にも力を注ぐ。また、フリーアナウンサーとして、軽快なトークでオーケストラをはじめとするクラシックコンサート等の司会、学校講演、テレビ出演等多方面において活躍中。
 - 2002年9月、草加市歌「思い出はいつも」をマリンバ編にて収録。現在、草加市役所電話待受け音・同市ゴミ収集車のBGMとして使用中。
 - 2007年9月、草加せんべい大使として委嘱。
 - 2009年3月、埼玉県女性チャレンジモデルに選ばれる。
 - 草加市総合福祉センターであいの森音楽講師。
- URL：<http://www.takehanamayumi.com>

■2011年掲載 香川 美穂子(旧姓：鳥井)さん

『早いもので』

早いもので今年の誕生日で満65歳。いよいよ「高齢者」の仲間入り。22歳で大学を卒業。翌年専攻科を終え母校に奉職。結婚出産とつづき、それからは学園を退職して3人の子育てに邁進。子育ての間も引き続き個人レッスンを受けたり伴奏で先生方のお手伝いをしたりと専門の道を途切れさせないで済んだのは家族の理解と応援のお蔭でしょう。

42歳の時に子供3人を伴い、東京に主人を残しオーストラリア・パースへ移住したのは本人としては自然の成り行きでしたが、周りからすると少々突飛だった様です。パースでは子供の教育をしながら日本人永住者のためのコミュニティー「日本クラブ」を立ち上げ、日本人コーラス「コールなでしこ」を主宰してピアニスト兼指揮者というスタイルで周年毎のコンサートや地域の病院・施設へ慰問そしてコンクール出場と、母校で身に付けさせて頂いた技能を十分に活用しての楽しく満ち足りた20年を過ごせました。特に「阪神淡路大震災」の時は発生後2ヶ月足らずで地元の音楽家達と「チャリティーコンサート」を開催し、義援金を兵庫文化交流センターを通して届ける事が出来たのは大切な思い出です。

ただ2001年11月に脳内出血を発症し「左半身完全マヒ」という状態を経験した事も有り、「子供の教育も出来たし、自分も病気を味わった。主人も年を重ねている、いよいよ潮時かな」と5年ほど前から帰国を決意。コーラスメンバーからの希望もあり帰国の年を2009年3月の「コールなでしこ20周年記念コンサート」を終えてからと決め、20年にわたるオーストラリアでの生活を締めくくる準備に入りました。

その時にふと気になったのが生まれ故郷に在り、子供の頃毎年夏休みを過ごした祖父の家。相続は兄がしていましたが使う予定も無く、相続はしたものの「どうしたものか」と頭を抱えておりました。住む人も無く一部雨漏りも始まった廃屋の様な家を見た時、なぜか「この家を復活させないといけない」と思いました。九州山稜の奥深くに在るその家は、70年前に宮大工が作ったもので材木を扱っていた祖父が絶頂期に建てた純日本家屋。隣には澄み切った川が流れ、座敷から見える山々は60年前と全く同じ風景。父の転勤で10歳の時九州を離れ大阪へ出た後大学からは東京。更に海外での生活をして来た私にとっては正に日本の原風景を保っている熊本県球磨郡水上村はとても新鮮であり、日本人のDNAを呼び起こすに十分な世界でした。「手を入れて復元しても使わないと又同じ事」と言う兄の言葉に「じゃ地産地消の店をやります。美味しいコーヒーも飲みたいし」と返事して帰国に合わせて工事。帰国と同時に「カフェ・レストラン奥球磨だんだん」は開店して、私の新しい世界が展開しました。

自然との共生とは生活を通して行う事であり、それはその民族が培った知恵として文化となって継承されています。戦後それらの大事な遺産を忘れアメリカナイズされた物に心を奪われた我々がもう一度生活を見直し、民族を、文化を確認するのは、心がホッとする空間で身土不二の食材を使った味を味わうひと時ではないでしょうか。生活するには健康な肉体が必要であり、健康は食によって大きく左右されます。生物として基本的使

命である「生きる」という事。次のステップとしての「楽しく生きる」為には、環境を整える事が重要です。日本人が長い歴史から築いてきた日本家屋で地産地消の食事をしながら楽しく語りあうひと時。それは心にとって何よりの時間となるでしょう。音楽を聴く時、奏で合う時にも勝るとも劣らない世界です。

「高齢者」という歳になった今、楽しげに会話しながら食事をする人達の笑い声を聞きながら「家が生き返った。喜んでいる」と感じる事の出来る幸せ。「人としてどう生きるか」、「何が幸せか」を考えるのに私は最高の環境を得たと思っています。

母校で出会い20数年前に結成した「アンサンブルU」の仲間達とは、九州各地での活動も開始しています。若い後輩達へのメッセージは「鉄は熱い内に打て・芸は身をたすく」という昔からの教えです。今がその時。頑張ってください。



大学音楽学部音楽学科より

上野学園大学音楽学部

学部長 **緒方 恵**

恵声会の皆様には、お元気でご活躍のこととお慶び申し上げます。

大学からは、まず、お知らせがございます。ミュージック・リサーチ・コースは、音楽学専門、音楽教育専門に、文化創造マネジメント専門を新たに加え、来年度、「グローバル教養コース」と名称を変更いたします。3つの専門を柱に、音楽と社会を結び、社会文化の発展に寄与できる人材を育成することを目標とします。

さて、前回の会報から3年。この間、大学では、ウィーン大学音楽学研究所、およびウィーン音楽演劇大学へのゼメスター留学制度がスタートいたしました。学内の演奏会では、昨年度から、ウィンド・アンサンブルが定期演奏会として加わりました。学外での演奏も増え、恒例となった、

ラ・フォルジュルネ、旧岩崎邸、国立科学博物館でのコンサートのほか、BS-TBS「日本名曲アルバム」への出演、上野駅構内でのコンサート、台東区内でボランティア活動の一環として、ハートフルコンサートを行っています。このほかにも、毎年、たくさんの演奏依頼をいただいております。また、学生たちは、震災後、東北各地で行われるワークショップに、演奏ボランティアとして積極的に参加しています。今年度からは、音楽大学オーケストラ・フェスティバルへの参加も決定いたしました。この6月には、サントリーホールが主催し、学生が企画、演奏するレインボウ21に採用され、好評を博しました。9月には、読売日本交響楽団のサントリーホール公演に合唱団が出演することも決まっています。大学では、今後も、積極的に外に向けて発信してまいります。

恵声会の皆様方の温かいご支援を、心よりお願い申し上げます。



短期大学部音楽科より

上野学園大学短期大学部

音楽科学科長 **飯島 和久**

上野学園創立110周年、誠にありがとうございます。これもひとえに恵声会の皆様の温かいご支援の賜物と深く感謝しております。

創立110周年に伴い、短期大学部も多くのイベントに参加いたします。記念式典、全学総合体育大会、合唱の祭典等、そして2月8日短期大学部が主催する記念コンサート（教員・学生が出演）です。足をお運びいただければ幸いです。

短期大学部では今までもいろいろな入試制度を企画いたしました。特待生型、吹奏楽部推薦、合

唱部推薦、お陰様でレベルの高い学生が入学、そして恵声会に入会いたしました。

今年度の新しい企画は「社会人入試」、そして「長期履修学生制度」です。「長期履修学生制度」とは、職業を持っている、育児中である、等の理由により、学習の機会を断念していた社会人の方も、3年に修業年限を延ばし、週3日程度の通学で計画的に履修を行うことで、経済的負担も軽減される制度です。特に音楽療法を学びたい社会人・現役高校生に期待しております。

これからも恵声会の皆様とともに短期大学部は成長し続けます。

学園インフォメーション

○平成26年度 上野学園大学・同短期大学部各種演奏会のご案内

※大学主催公演は太字。それ以外は外部公演となります。

日 付	演奏会名称	会 場
4月 9日(水)	音楽の森ミニコンサート	草加市役所
5月 3日(金祝)～5日(日祝)	ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン2014	東京国際フォーラム他
5月 17日(土)	春の演奏会2014	上野学園 講堂
5月 24日(土)	ミュージアム・ウィーク・コンサート	国立科学博物館
6月 10日(火)	レインボウ21 フンメル先生とその時代 —18～19世紀、ピアノ音楽の架け橋—	サントリーホール ブルーローズ
6月 11日(水)	演奏家コース 学生によるランチタイムコンサート	上野学園 講堂
6月 25日(水)	演奏家コース サマー・コンサート	上野学園 講堂
6月 26日(木)	ピアノと打楽器が会おうとき	上野学園 講堂
7月 6日(日)	下町七夕祭り	上野学園 エントランス
7月 26日(土)	上野学園大学によるギャラリー・コンサート	一葉記念館
9月 11日(木)	演奏家コース 協奏曲演奏会	上野学園 講堂
9月 16日(火)	読売日本交響楽団 第574回 サントリーホール名曲シリーズ	サントリーホール
9月 17日(水)	演奏企画委員会 ランチタイムコンサート	上野学園 講堂
10月 11日(土)～12日(日)	上野学園大学 若き演奏家たちによる 〈音楽の庭〉	旧岩崎邸庭園
10月 25日(土)	演奏家コース オータム・コンサート	上野学園 講堂
10月 31日(金)	第27回短期大学部 定期演奏会	上野学園 講堂
11月 11日(火)	上野消防署主催 防火演奏会	上野学園 講堂
11月 15日(土)	上野学園 合唱の祭典	上野学園 講堂
11月 22日(土)	第63回オーケストラ定期演奏会	上野学園 講堂
11月 23日(日祝)	ピーターと狼公演	北とびあ
11月 24日(月振)	音楽大学オーケストラ・フェスティバル	ミュゼザ川崎
12月 3日(水)	演奏家コース ウィンター・コンサート	上野学園 講堂
2月 4日(水)	演奏家コース 学生によるランチタイムコンサート	上野学園 講堂
2月 24日(火)	第2回ウィンド・アンサンブル定期演奏会	上野学園 講堂
2月 27日(金)	短期大学部 卒業演奏会	上野学園 講堂
3月 4日(水)	演奏家コース スプリング・コンサート	上野学園 講堂
3月 7日(土)	大学 卒業演奏会	上野学園 講堂
3月 18日(水)	演奏企画委員会 ランチタイムコンサート	上野学園 講堂
3月 28日(土)～29日(日)	第4回 音楽大学フェスティバル・オーケストラ (9音楽大学 合同オーケストラ)	未定

○平成27年度 入試日程

上野学園大学音楽学部音楽学科 / 上野学園大学短期大学部音楽科 共通

●アドミッション・オフィス入試 (AO入試)

	エントリー締切日	予備診断実施日	出願期間	入学試験日	合格発表日
第1回	6月12日(木)	6月28日(土)	8月11日(月)～8月20日(水)	8月30日(土)	9月8日(月)
	6月26日(木)	7月13日(日)			
	7月10日(木)	7月26日(土)			
第2回	8月21日(木)	9月6日(土)	10月7日(火)～10月16日(木)	10月25日(土)	11月4日(火)
	9月4日(木)	9月20日(土)			
	9月18日(木)	10月5日(日)			
第3回	10月9日(木)	10月26日(日)	12月4日(木)～12月12日(金)	12月21日(日)	12月26日(金)
	10月30日(木)	11月15日(土)			
	11月20日(木)	12月7日(日)			
第4回	12月4日(木)	12月25日(木)	1月5日(月)～1月16日(金)	1月25日(日)	1月30日(金)
	12月24日(水)	1月12日(月・祝)			
第5回	エントリー不要	予備診断は入学試験日	3月16日(月)～3月26日(木)正午まで 3月26日(木)のみ直接持込 ^{*1}	3月28日(土)	3月28日(土)

*1 3月26日(木)は、正午までAO入試第5回の出願書類の直接持込を受け付けます。出願者は本学1階入試センター窓口へ書類を提出して下さい。

上野学園大学音楽学部音楽学科

●一般公募推薦入試 / 演奏家コース特待生型

出願期間	入学試験日	合格発表日
11月4日(火)～11月12日(水)	11月23日(日・祝)	12月1日(月)

●選抜入試

区分	募集コース	出願期間	試験日程	合格発表日
日程A	器楽コース 声乐コース グローバル教養コース	1月5日(月) ～1月20日(火)	2月4日(水) ～2月6日(金)	2月10日(火)
日程A	演奏家コース	1月5日(月) ～1月20日(火)	2月6日(金) ～2月9日(月)	2月13日(金)
日程B	演奏家コース 器楽コース 声乐コース グローバル教養コース	2月25日(水) ～3月12日(木)	3月19日 ～3月20日(金)	3月24日(火)

上野学園大学短期大学部音楽科

●推薦入試 (指定校・吹奏楽部・合唱部)

出願期間	入学試験日	合格発表日
10月30日(木) ～11月6日(木)	11月16日(日)	11月21日(金)

●選抜入試

区分	出願期間	入学試験日	合格発表日
日程A	1月5日(月) ～1月20日(火)	2月2日(月)	2月4日(水)
日程B	2月25日(水) ～3月5日(木)	3月12日(木)	3月18日(水)

●AO入試 (特待生型)

出願期間	入学試験日	合格発表日
10月7日(火) ～10月16日(木)	10月25日(土)	11月4日(火)

○オープンキャンパス 10月5日(日)

レッスン公開	【ピアノ】久保春代教授 【フルート】三上明子教授 【トランペット】海保泉准教授
大学	<p>【聴音上達講座 (初級)】 Vol.5 タイを含む聴音のコツ e-moll 佐怒賀悦子教授</p> <p>【聴音上達講座 (中級)】 Vol.5 耳からの和音の種類判定 g-moll 旋律・副旋律・和声聴音 高島亜生講師</p> <p>【グローバル教養コース講座】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●体験授業 音楽生涯学習のコンセプト 河口道朗特任教授 ●小論文講座 パラグラフ・ライティングで書く小論文②「楽しさと音楽」 瀧川淳講師 ●音楽史を英語で読む Reading Music History (outlineで感じてみよう) 上尾信也教授
短大	<p>【楽典講座】音階② 音階構成音の名称を覚えましょう。 三宅康弘講師</p> <p>【聴音講座】(初級) 聴音の基礎⑤ 三宅康弘講師</p> <p>【聴音講座】(中級) 和声聴音 縦と横の響きを聴き、イメージしましょう。 藤井孝子教授</p> <p>【音楽療法体験授業】発達障害児・高齢者の音楽療法 中山晶世講師</p>

*上記スケジュールは変更することがあります。事前に本学Webサイト (<http://www.uenogakuen.ac.jp>) にてご確認ください。

お問合せ先▶入試センター 03-3842-1024

中学校・高等学校 音楽コース・音楽科 **近況**

日頃より、恵声会の皆さまには、中学校・高等学校の教育にご支援ご協力を賜りありがとうございます。心より感謝申し上げます。

お蔭様をもちまして、本年創立110周年を迎えることとなりました。その歩みのなか、7年前に男女共学化となり、音楽コース・音楽科ともに、演奏活動に励む生徒が育ち、国内外で多くのコンクール受賞者が生まれております。中高大一貫教育のもと、生徒たちが豊かな音楽性を求め、切磋琢磨し、演奏力を高める姿は、学校全体を活性化し、音楽科をもつ学校としての躍進につながっています。

さらに、教育環境は大きく変化し、社会からはグローバル人材の育成を求められるようになりました。これを受け、上野学園中学校では、新たに「アドヴァンスト・コース」と「プログレス・コース」を立ち上げ、従来の音楽教育に加え、英語教育の充実とともに、教科指導を強化し、広く世界で活躍する人材の育成を図るためのステージをつくりました。音楽を学ぶ生徒にとって、その音楽性を育み、より一層の「確かな学力」へと導きます。

上野学園の伝統を守りながらも、新たな一步を踏み出し、時代の要請に即した教育を進めてまいります。今後とも、恵声会の皆さまには、さまざまなご教示をいただきたく、お願い申し上げます。

上野学園中学校・高等学校 副校長 高橋 公三子

上野学園大学・同短期大学部キャリア支援センター

上野学園大学・同短期大学部では、2010年度、在学生を対象にキャリア意識の醸成と就職支援を目的としたキャリア支援センターを設置しました。低学年次からのキャリアカウンセリングのほか、「音楽教室講師希望者支援プログラム」「教員希望者支援プログラム」「一般企業就職希望者支援プログラム」といった3つの分野の支援を行っています。

大学 2014年3月卒業生進路 (卒業生数92名)

音楽教室講師：13名 (14.1%)、学校・団体等職員：6名 (6.5%)、一般企業就職：30名 (32.6%)、アルバイト：7名 (7.6%)、就業先未定：6名 (6.5%)、進学 (留学含む)：17名 (18.5%)、進学・留学準備：2名 (2.2%)、その他 (演奏活動・学習継続など)：11名 (12.0%)

短期大学部 2014年3月卒業生進路 (卒業生数43名)

音楽教室講師：9名 (20.8%)、一般企業就職：6名 (14.0%)、アルバイト：8名 (18.6%)、就業先未定：6名 (14.0%)、進学 (留学含む)：4名 (9.3%)、進学・留学準備：3名 (7.0%)、その他 (演奏活動・学習継続など)：7名 (16.3%)

音楽教室改編のお知らせ

音楽教室は、各受講生のコースの目的・内容に合うように「一般コース」「受験コース」「研究コース」に平成23年10月より改編しました。出来るだけ早い時期に音楽の専門科目 (各実技・ソルフェージュ・作曲理論等) を学び、本学園の受験準備を十分できるよう内容を整えた「受験コース」、初めて音楽を学ぶ方や音楽を愛する幅広い年齢の方々を対象とした「一般コース」、音楽大学を卒業した方、これと同等の能力を認められた方の専門実技の研究をさらに継続し、研鑽を積みたい方々の為の「研究コース」を設置しています。各コースとも、練習の成果を発揮してもらうために、年1回、上野学園大学 第1リハーサル室にて発表会を開催しています。またその他にも、早期からの「音感」教育を重視した「KIDSミュージックスクール」を設置しています。

お問い合わせ先：上野学園音楽教室事務局 03-3842-1021 (代)



新ホール便り(3) 学園の新しい響きを求めて

～創立110周年記念コンサート

館長・学長代理 船山 信子

恵声会の皆さま、その後お変わりございませんか？ホールは表記コンサート、「ピアノと打楽器が出会うとき——2×2」（6月26日）を終えたところです。ピアノ2台と2人の打楽器奏者による、いつもとひと味違う、鮮烈にして絶妙な響きの垣塙（るつぼ）となった2時間。福島和夫教授作曲で偶然性を取り入れ、神秘と静謐美に満ちた《水輪》（1967）、ジャズとロックの手法を精緻に駆使し、クラシックに聴き慣れた常識的な耳に新鮮な驚きをもたらした、ドアティ《ラウンジ・リザーズ》（1994）、バルトークのものはや20世紀の古典的秀作、《2台のピアノと打楽器のためのソナタ》（1937）は、20世紀の3様の世代の違いをくっきりと浮き彫りにしつつ、現代音楽の楽しみを余すところなく伝えました。熱狂する聴衆の鳴りやまない拍手の中で、横山幸雄・田部京子教授（ピアノ）、岡田全弘客員教授・客演の片岡綾乃（打楽器）、田中照子・川田健太郎講師（ピアノ）の熱演に心から感謝いたしました。明日を担う学園の行方を指し示す、画期的な一夜をくださったことに、です。

ホールには音楽の喜びが渦巻いております。是非とも遊びにいらしてください。お待ちしております。

ホールの秋以降のライン・アップ

古楽月間2014	石橋益恵先生記念コンサート	ランチタイム・コンサート
10月18日(土) 15:00開演 オーケストラ・リベラ・クラシカ 第34回定期演奏会	2015年2月28日(土) 15:30開演 第22回 未定 佐々木祐子(Pf) 佐藤 裕子(Pf)	9月17日(水) 12:20開演 学生による演奏会企画シリーズ3
11月7日(金) 19:00開演 古楽部会（募金演奏会を兼ねる） J.Ph.ラモーン コンセルによる クラヴサン曲集 全曲 マッキントッシュ(VI) / 櫻井茂 (gamba) / 戸崎廣乃(Cem)	創立110周年記念募金演奏会	10月8日(水) 12:20開演 室内楽の愉しみ ～ピアノ・ヴァイオリン・ヴィオラの トリオの響き～
11月16日(日) (仮題)エンリコ・オノフリ with チパンゴ・コンサート	2014年10月4日(土) 18:00開演 ピアノ部会 募金演奏会	11月19日(水) 12:20開演 古楽への誘いVII
上野の山文化ゾーンフェスティバル 講演会シリーズ	2015年1月18日(日) 弦楽部会、管・打楽器部会 募金演奏会	12月24日(水) 12:20開演 クリスマスコンサート
9月24日(水) 19:00開演 矢部達哉(VI) / 安部可菜子(Pf)	2015年2月8日(日) 14:00開演 短期大学部 募金演奏会	2015年1月14日(水) 12:20開演 オルガン企画
歳末たすけあい運動 第55回慈善演奏会	2015年2月10日(火) 声楽部会 募金演奏会 教員と学生のコラボレーションによる コンサート・シリーズ II 上野学園・うた工房 第2回	2015年2月4日(水) 12:20開演 演奏家コース学生による演奏会 私のお気に入りの作品 vol.4
12月22日(月) 14:00開演 松崎裕(Hr)他	2015年3月22日(日) 中学校・高等学校音楽科教員による募金演奏会	2015年3月18日(水) 12:20開演 学生による演奏会企画シリーズ
	ヴィオラスペース2015 vol.24 第3回東京国際ヴィオラコンクール	各公演詳細、他の公演情報は ホームページにて www.ishibashimemorial.com twitter@IshibashiMH
	2015年5月30日(土)～6月7日(日)	上野学園 石橋メモリアルホール TEL:03-3843-3043 FAX:03-3843-6254

恵声会本部活動報告

1 会議開催

平成23年度

- 4月6日(水) 幹事会(新年度顔合わせ)
- 5月19日(木) 幹事総会(新幹事を迎えて)
- 7月6日(水) 運営委員会(新役員を迎えて)
- 9月29日(木) 運営委員会
- 12月22日(木) 運営委員会
- 2月15日(水) 運営委員会
- 2月28日(火) 支部情報交換会

平成24年度

- 4月6日(金) 幹事会(新年度顔合わせ)
- 5月17日(木) 幹事総会(新幹事を迎えて)
- 7月6日(金) 運営委員会(新役員を迎えて)
- 9月20日(木) 運営委員会
- 11月29日(木) 運営委員会
- 2月15日(金) 運営委員会
- 2月28日(木) 本部・支部懇談会
支部情報交換会

平成25年度

- 4月6日(土) 幹事会(新年度顔合わせ)
- 5月23日(木) 幹事総会(新幹事を迎えて)
- 7月8日(月) 運営委員会(新役員を迎えて)
- 9月19日(木) 運営委員会
- 11月28日(木) 運営委員会
- 2月13日(木) 運営委員会
- 2月28日(金) 本部・支部懇談会
支部情報交換会

平成26年度

- 4月5日(土) 幹事会(新年度顔合わせ)
- 5月23日(金) 幹事総会(新幹事を迎えて)
- 7月8日(火) 運営委員会(新役員を迎えて)

2 演奏会について

平成23年度

- 11月3日(土) 新人演奏会(平成21・22・23年卒業の会員)櫻樹祭の中で開催(主催)

平成24年度

- 6月9日(土) 第32回定期演奏会(主催)
- 11月4日(日) 新人演奏会(平成22・23・24年卒業の会員)櫻樹祭の中で開催(主催)
プティ・コンセール(櫻樹祭の中で開催)

平成25年度

- 11月4日(月) 新人演奏会(平成23・24・25年卒業の会員)櫻樹祭の中で開催(主催)
プティ・コンセール(櫻樹祭の中で開催)

3 発行物

平成23年度

- 9月1日(木) 恵声会会報26号発行

4 募金活動への協力について

平成23年度

- 9月3日(土) “歌舞伎観劇会”(夜の部)
- 11月2日(水)、3日(木)
櫻樹祭における募金バザーの手伝い

平成24年度

- 10月13日(土) “歌舞伎観劇会”(夜の部)
- 11月3日(土)、4日(日)
櫻樹祭における募金バザーの手伝い

平成25年度

- 11月3日(日)、4日(月)
櫻樹祭における募金バザーの手伝い
- 12月7日(土) “歌舞伎観劇会”(夜の部)

5 その他

平成23年度

- 3月26日(月) 大学・同短期大学部の新卒業生に恵声会案内カード配布、記念品贈呈

平成24年度

- 3月26日(火) 大学・同短期大学部の新卒業生に恵声会案内カード配布、記念品贈呈

平成25年度

- 3月26日(木) 大学・同短期大学部の新卒業生に恵声会案内カード配布、記念品贈呈

★ 惠声会ホームページはリニューアルします ★

平成23年2月末に開始、ご利用いただきました惠声会ホームページが、石橋慶晴理事長のお力添えで、リニューアルを予定しております。学校ホームページとのリンクも再開し、惠声会の活動の様子、支部の状況、後援演奏会のほか、惠声会会員の出演する演奏会情報（地域を問わず）など、より身近で充実した情報をお届けできますよう、随時、思案工夫して参りますので、ご協力よろしくお願い申し上げます。

また、惠声会会員である卒業生の皆様には、学校施設利用割引などの情報も引き続き掲載しておりますのでご活用下さいますようお願い申し上げます。

○アクセスの仕方



学校ホームページより「卒業生の方」のページへ行き、惠声会ホームページをクリック



惠声会ホームページ

uenogakuen.ac.jp

上野学園大学惠声会

検索

「惠声会定期演奏会」のお知らせ

第33回惠声会定期演奏会を平成26年6月14日に出に開催致しました。

今回は、ピアノ 声楽 フルート マリンバ 室内楽の8組の方々が出演して下さい、盛会のうちに終わることが出来ました。

今回は、28年6月11日に出に開催を予定しております。出演についてのお問い合わせは、演奏会係までご連絡下さいませ。

(定期演奏会係 鈴木圭子、藤井陽子)

「惠声会新人演奏会」のお知らせ

惠声会では、上野学園大学音楽学部・同短期大学部音楽科を卒業した会員による新人演奏会を行っております。

今年は、平成24年、25年、26年に卒業した会員が出演いたします。

皆様のご来場お待ちしております。

■日 時 平成26年11月3日(月・祝)
午後5時開演予定

■場 所 上野学園 石橋メモリアルホール

■入場料 無料

(新人演奏会係 矢ノ倉あや、北村香緒里)

会報係より

次回28号は3年後の2017年(平成29年)を予定しております。各支部における演奏会や研究会など、皆様のご活躍の様子は是非お知らせ下さい。

会員皆様のご更なるご発展を祈念しております。

(会報係 段田尚子、安部可菜子)

名簿係より報告とお願い

惠声会会員名簿は、平成13年度版が最新版です。

今後、個人情報保護法により冊子の作成、発行の予定はございません。

会員皆様の個人情報は、平成13年以降の卒業生の分も含めて、学校及び惠声会本部として、厳重に保管してあります。利用目的は惠声会の事業のみに限って使用させていただきますので、ご了承下さい。

尚、名簿に関する変更(郵便番号・住所・氏名変更・電話番号)、ご逝去の届出がございましたら、惠声会ホームページより「変更用・ご逝去お知らせ専用」用紙をダウンロードし、必要事項をご記入の上、ファックスまたは郵便にて、ご送付下さい。

■送付先

〒110-8642 東京都台東区東上野4-24-12
上野学園大学・同短期大学部惠声会 名簿係宛
Tel: 03-3842-1021(代)
Fax: 03-3843-7548
皆様のご協力をお願い致します。
名簿係 金安絹代・菊池由佳

ホームページ係より

惠声会ホームページでは、惠声会の行事や活動報告の他、全国各支部の情報、会員のみなさまの近況報告や演奏会案内などを掲載しております。ホームページでお知らせしたい演奏会等がございましたら、是非お問い合わせ下さい。

<http://keiseikai.uenogakuen.ac.jp/>
(ホームページ係 平石愛美、伊藤久恵)

平成25年度・26年度

上野学園大学音楽学部・同短期大学部音楽科

恵声会役員

会長	庄 智子
副会長	白井 雅子
監事	飯村 百代
	勝俣 季子
櫻樹祭プログラム「窓」	梅谷 令子
	石井み予乃
書記	◎浅井 愛
	○根岸 奏好
会計	◎政岡知恵子
	○伊丹 唯
会報	◎段田 尚子
	○安部可菜子
名簿	◎金安 絹代
	○菊池 由佳
音楽会(定期)	◎鈴木 圭子
	○藤井 陽子
(新人)	◎矢ノ倉あや
	○北村香緒里
通信連絡	◎中村 文栄
	○佐野 淑美
ホームページ	◎平石 愛美
	○伊藤 久恵

(◎は責任者、○は運営委員)

学園職員だより

■ご退職

H24.3.31	平田 眞	講師	(英語演習)
H24.3.31	菊地 鎌二	非常勤講師	(音声生理学)
H24.3.31	有田 栄	非常勤講師	(西洋音楽史)
H24.3.31	鶴飼みどり	非常勤講師	(チェロ)
H25.3.31	有村 祐輔	特任教授	(合唱)
H25.3.31	宮坂 真紀	非常勤講師	(イタリア語)
H25.3.31	北島 寛之	非常勤講師	(歴史学)
H25.3.31	松本 敬子	非常勤講師	(英語表現V)
H25.3.31	吉川 正人	非常勤講師	(英語)
H25.3.31	加納 民夫	非常勤講師	(音楽学特殊講義)
H25.3.31	佐々木なおみ	非常勤講師	(西洋音楽史)
H25.3.31	大西真由子	非常勤講師	(ピアノ)
H25.3.31	木賊川千草	非常勤講師	(指揮法)
H25.3.31	永井 雪子	非常勤講師	(音楽史)
H25.3.31	加藤 協子	非常勤講師	(ピアノ)
H25.3.31	石川 克枝	非常勤講師	(音楽療法実習)
H26.3.31	T.J.Gハリス	非常勤講師	(英文学)
H26.3.31	小檜山明恵	非常勤講師	(イタリア語)
H26.3.31	高橋三和子	非常勤講師	(英語I)
H26.3.31	池田 真弓	非常勤講師	(英語I)
H26.3.31	濱崎 友絵	非常勤講師	(民族音楽学)
H26.3.31	池田 幸広	非常勤講師	(チューバ)
H26.3.31	庄司 恵子	非常勤講師	(ユーフォニアム)
H26.3.31	牧野 一穂	非常勤講師	(美術)

■ご逝去

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

H23.7.12	荒井 武	教授	(教育学)
H23.7.25	兼松 信子	教授	(ピアノ)
H23.8.6	松浦 豊明	名誉教授	(ピアノ)
H23.12.15	藤田美南子	教授	(ピアノ)
H24.6.13	藤田 綾子	名誉教授	(声楽)
H24.7.29	細野 其子	特任教授	(ピアノ)
H25.1.14	吉水 洋	助教授	(オーボエ)

編集後記

3年ぶりに会報27号をお届け致します。
ご多忙中、ご挨拶文を頂きました、学園長 石橋裕先生、理事長 石橋慶晴先生、学長 前田昭雄先生に厚く御礼申し上げます。学内及びホールの報告を頂きました、諸先生方、各支部長、ご協力頂きました皆様に心より御礼申し上げます。